

お知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんお一人お一人から直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】

高齢者における神経画像所見、認知機能、日常生活、社会生活との関係

【研究機関】

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【研究責任者】

鈴木 健之（リハビリテーション科 作業療法士）

【研究の目的】

今回、認知症精査入院をされた患者様の神経画像所見と神経心理学的検査、日常生活・社会生活質問紙の結果より、患者様の日常生活や社会活動に及ぼす影響や関係性を調査し、得られた結果より認知症の早期発見、予防、対応方法の開発につなげていきたいと考えております。

【研究の方法】

(対象となる患者様)

2014年4月以降に当院で認知症精査入院をした、または入院する患者様で、認知症パス(精査入院)に準じた評価項目を実施した患者様。

(利用するカルテ情報)

性別、年齢、診断名、神経画像所見(MRI、SPECT、PETなど)、標準高次動作性検査(SPTA)、標準高次視知覚検査(VPTA)、ロンドン塔、Stroop test、リバーミード行動記憶検査(RBMT)、MMSE(Mini-Mental State)、FAB(Frontal assessment battery)、標準失語症検査(SLTA)、TMT(Trail Making Test)、CDR(Clinical Dementia Rating scale)、NPI(Neuropsychiatric Inventory)、DBD(Dementia Behavior Disturbance scale)、ZBI(Zarit Burden Interview)、SDS(Self depression Scale)、Apathy Scale、SFS(the social function test)、老研式活動能力指標、Barthel Index(B.I)

【個人情報の取り扱い】

収集した情報はお名前、住所など患者様を直ちに判別できる情報は利用しません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定です。

この研究の対象となられる方で「ご自身は研究対象から除外してほしい」と望まれる方は下記お問い合わせ先までご連絡下さい。なお、いかなる場合にも不利益はありません。

【問い合わせ先】

〒420-8688 静岡県静岡市葵区漆山 886 番地

独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

TEL:054-245-5446 FAX:054-247-9781

Mail:sagyo@shizuokamind.org

リハビリテーション科 作業療法士 鈴木健之